

DSP-30

負荷電力百分比表示ユニット



制御パネル

DSP-30 制御パネルには、全相電圧、全相電流、および電力使用百分比を表示するための3組の4桁超高輝度7セグメント表示器が内蔵されています。ユーザーは操作インターフェースを通じて、全相電圧(RMS)、全相電流(RMS)、および発電機の負荷電力使用率を表示することができ、負荷の消費電力量を百分比で容易に監視できます。

定格KVA操作の設定

制御パネルには、定格電力を設定するための3つのボタンがあり、使用前に必ず電源または発電機の定格KVA値を入力してください。制御パネル上の3組のボタンの機能は以下の通りです：

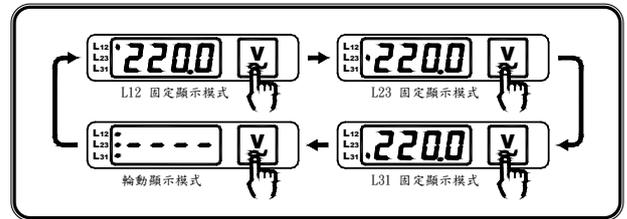
-  プログラム設定キー：このキーを押すとプログラム設定画面に入ります
-  上昇キー：このキーを押すと数値が増加します
-  下降キー：このキーを押すと数値が減少します

DSP-30の設定方法 (1KVA/Unit)

- ステップ1：【%】プログラム設定キーを2秒間押し続けるとプログラム設定に入り、コントローラーパネルに下図の表示が出て、現在設定モードに入ったことを示します
- ステップ2：【V】【A】上下選択キーを押してシステム定格KVA値を設定します。
- ステップ3：設定完了後、【%】プログラム設定キーを押し続けて設定モードを終了します。

電圧・電流表示操作

DSP-30モジュールが通常表示状態のとき、ユーザーは実際のニーズに応じて固定表示モードまたは交替表示モードに随時切り替えることができます。現在の電圧または電流の表示モードを変更するには、パネル上の該当するパラメータを表す機能ボタンを軽く押すだけです。交流電圧表示を例にすると、電圧選択ボタン【V】を1回軽く押すごとに、交流電圧表示は図例に示す順序で順次切り替わります。



背板位置圖



推奨開口寸法：66 * 66 ± 0.5 mm

電圧および電流調整設定

DSP-30 表示モジュール背面には、交流電圧【V↑ / V↓】および交流電流【A↑ / A↓】の4つの調整ボタンが内蔵されており、ユーザーが相ごとの個別調整を行うことが可能です。DSP-30 表示モジュールは出荷前にすべて正しく調整済みですので、むやみに調整しないでください。個別調整が必要な場合は、以下の調整手順に必ず従うことを強く推奨いたします。

電圧調整手順 (標準 RMS 交流電圧計を用いて校正値を確認してください)

1. 発電機を始動し、交流電圧を安定した定格電圧位置に調整します。
2. パネルの【V】キーを軽く押して、調整したい電圧相を固定表示モードに設定します。
3. 【V↑】または【V↓】ボタンを押して、電圧表示値を電圧計の読み値と一致させます。
4. 調整ボタンを離すと、該当電圧相を示す LED が点滅し続けます。
5. 5 秒待つと、システムが自動的に調整値を書き込み、通常表示モードに戻ります。
6. パネルに【FAIL】メッセージが表示された場合は無効な設定であることを示し、手順 3 に戻って再実行してください。

電流調整手順 (標準RMSクランプメーターを用いて校正値を確認してください)

1. DIPスイッチを正しいCT比位置に設定します。
2. 発電機を始動し、交流電圧を安定した定格電圧位置に調整します。
3. 発電機の最大定格負荷電流まで徐々に負荷を加えます。
4. パネルの【A】キーを軽く押して、調整したい電流相を固定表示モードに設定します。
5. 【A↑】または【A↓】ボタンを押して、電流表示値をクランプメーターの読み値と一致させます。
6. 調整ボタンを離すと、該当電流相を示すLEDが点滅し続けます。
7. 5秒待つと、システムが自動的に調整値を書き込み、通常表示モードに戻ります。
8. パネルに【FAIL】メッセージが表示された場合は無効な設定であることを示し、手順 5 に戻って再実行してください。

DIPスイッチ設定

DSP-30モジュールには、比流器およびシステム相数の設定に使用する1組の5P DIPスイッチが搭載されています。ユーザーはシステムの実際の要件に応じて、機組に適した条件に設定してください。

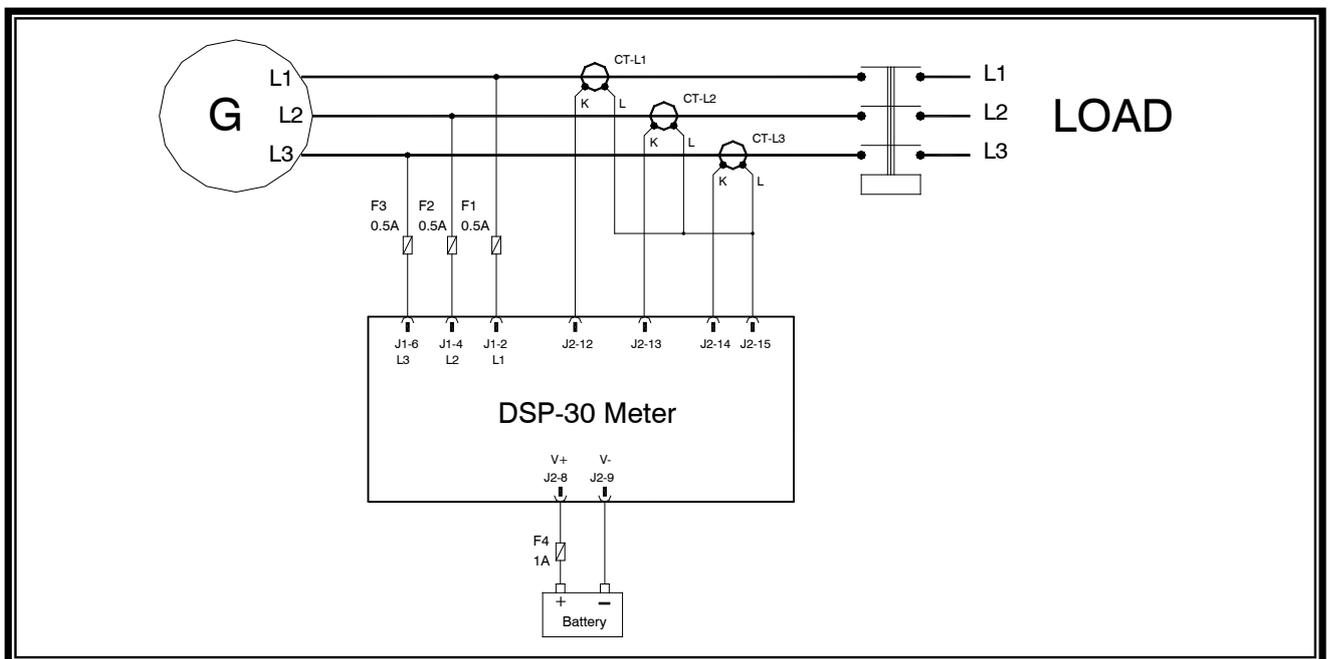
DIPスイッチ設定表

変流器 (CT) 設定		☐ = ON	☐ = OFF
1 2 3 4	50/5A	1 2 3 4	250/5A
1 2 3 4	100/5A	1 2 3 4	600/5A
1 2 3 4	150/5A	1 2 3 4	800/5A
1 2 3 4	200/5A	1 2 3 4	1000/5A
1 2 3 4	300/5A	1 2 3 4	1500/5A
1 2 3 4	400/5A	1 2 3 4	2000/5A
1 2 3 4	500/5A	1 2 3 4	3000/5A
5	システム相数設定	☐ = 3相	☐ = 単相

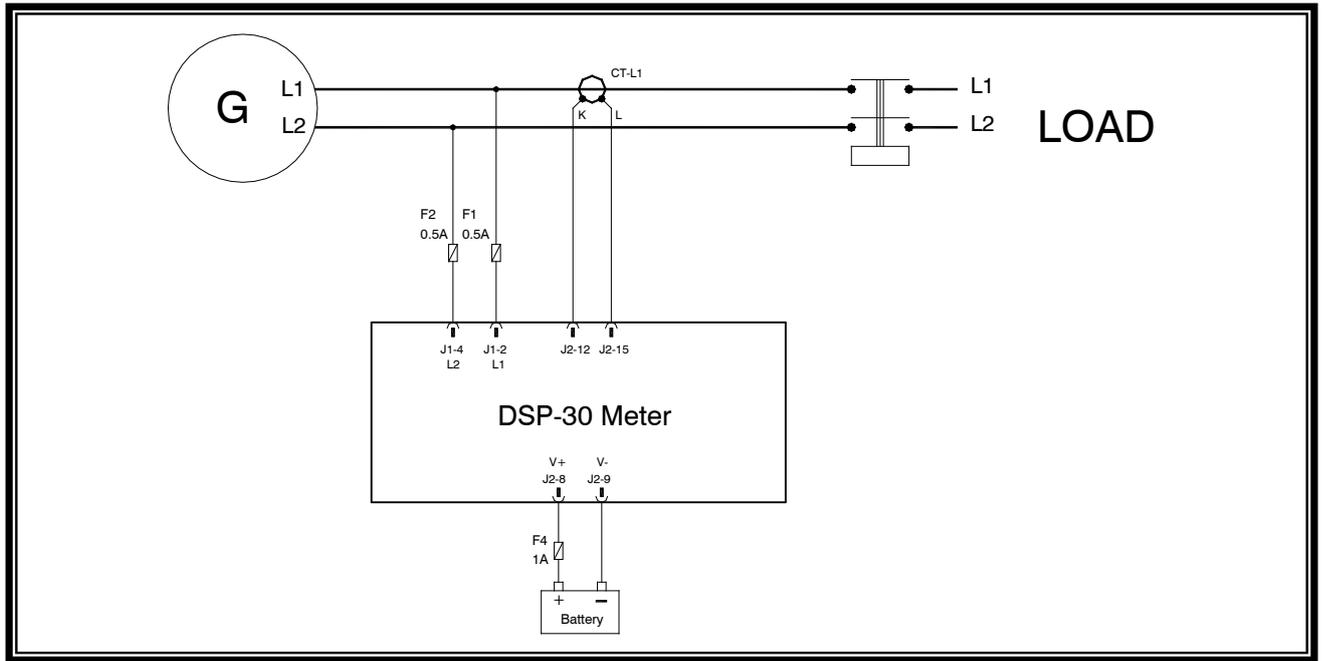
電気仕様

内容	仕様
定格直流電源入力	9.0 ~ 36 V
定格交流電源入力	10 ~ 500VAC(Ph-Ph)
定格交流電源周波数	50/60 Hz
定格CT容量	2.5VA以上
CT二次側比率	5A
CT最大定格比率	3000A/5A
操作温度	-20 °C to +60 °C
相対湿度	90% 以下
定格消費電力	2W以下
質量	200 g ± 2%

三相システム標準結線図



单相システム標準結線図



詳細な仕様および使用説明については、<http://www.kutai.com.tw>よりダウンロードしてください。

